

外国語科目群

初修外国語

卒業に必要な初修外国語の単位規定や予備登録規定などについては、「全学共通科目履修の手引き」を参照して下さい。
また成績評価の詳しい基準は各科目ごとに授業中に指示します。

イタリア語 – Italian –

「すべての道はローマに通ず」(Tutte le strade conducono a Roma) と、かつて言われましたが、永遠の都ローマをはじめ、ファッションで世界をリードするミラノや、ルネサンスの花の都フィレンツェ、マルコ・ポーロを生んだ水の都ヴェネツィアなど、輝かしい都市文化の伝統をもつイタリアは、今日もお全世界の人々を魅了してやまない国のひとつです。

そのような古代ローマ以来の長い文化的背景を有するイタリア語は、ラテン語を母胎とするロマンス諸語のひとつであり、地中海沿岸地域やラテン・アメリカ諸国で使用されているポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フランス語、ルーマニア語などとは姉妹言語に当たります。

イタリア語 I は、発音から始まり、イタリア語の基本知識の習得を旨とする入門コースです。文法を集中的に学習するクラスと、最初から簡単な会話を並行して学ぶクラスの 2 種がありますが、ある程度本腰を入れてイタリア語をやってみようという人には、時間割の許す限り前者のクラスをお奨めします。13 世紀以来ほとんどその姿を変えていないイタリア語の場合、会話を上達させるうえでもオーソドックスな文法の知識がきわめて重要だからです。

また、後者のクラスを選んだ場合には、2 回生以上を対象としたイタリア語 II の履修に制限が生じますので、全学共通科目履修の手引きの「外国語の履修について」の該当頁をよく読んでください。

◆全回生対象 (初級)

- イタリア語 I A・B (文法)
- イタリア語 I A・B (演習)
- イタリア語 I A・B (4H コース)

◆学部 2 回生以上対象 (中級)

- イタリア語 II A・B
- イタリア語 II A・B (演習)